



施設長トーク 介助犬の働き その2

えーる油山ニュース11月号に書かせていただいた自閉症に特化した介助犬のお話の続きを書きたいと思います。日本には、手や足に障がいがある方の日常生活における動作の補助をする介助犬の育成をする団体があります。社会福祉法人日本介助犬協会がそれに当たります。日本での歴史は浅く、介助犬の実働数もまだ53頭という数字が2011年1月1日現在における厚労省調べで分かっています。その後、平成30年1月1日現在では、67頭と発表されています。全国には、約30団体の育成事業団体があるそうですが、2009年に完成した「介助犬総合訓練センター～シンシアの丘～」は、全国初の介助犬専門訓練施設です。靴や靴下を脱がせカゴに入れる訓練等をされているそうです。育成された介助犬は、作業だけでなく介助犬利用者の精神的な支えになってくれているということです。つまり、障がいがある方の社会参加を促進する役割を担っているわけです。この他、日本聴導犬協会もあり、そこで養成された聴導犬は70頭。盲導犬委員会による盲導犬数は、950頭と厚労省発表されています。自閉症に対する介助犬の普及と同時に多くの障がい者へ介助犬などの利用が進むことを期待しています。

多機能型障がい福祉サービス事業所「えーる油山」管理者 小関 正利

たかま CHANNEL



◆ 1/6(土)成人を祝う会を行ないました！！

えーる油山の3名の仲間が成人を迎えました。今年は初めて堤公民館をお借りし、出身校の校長先生や地域の方、保護者、仲間、職員の皆さんに囲まれて、あたたかい会とすることができました。これからの活躍が楽しみです。また、パティスリーコイデさんからお祝いとしてケーキをいただきました。ありがとうございました。

◆ 大根やかぶを収穫しました！

めおといわ ゆい さんにお借りしている畑の大根が育ってきました。先日収穫してみると、二股や短い大根ではありましたが、食べてみるととてもおいしかったです。まだまだ、成長途中です。今後は楽しみです(^-^)(支援員 並木)

* 支援部だより *

2/25(日)葦の家福祉会法人 実践研究発表会を実施します。事業所間連携におけるケース事例の報告や地域福祉づくりのシンポジウムを行ないます。シンポジウムには堤地区において第一線で活躍しているらっしゃる地区社会福祉協議会や自治協議会、民生委員の方々にご参加いただきます。みなさまのお越しを心からお待ち申し上げます。2/25(日)13:00～16:30 堤小学校 3階ランチルーム
参加申し込みをご希望の方はえーる油山(834-8910)までファックスにてお申し込みください。(支援部 岡村)

◇2月の予定

- | | |
|------------------|-------------------|
| 1日 ハローデイ春日店バザー | 22日 ボンラパス薬院店バザー |
| 8日 ハローデイ姪浜店バザー | 25日 法人実践発表会(堤小学校) |
| 13日 ハローデイ橋本店バザー | |
| 15日 ハローデイ周船寺店バザー | |

